

令和8年度 豊橋市立吉田方小学校 グランドデザイン

学校教育目標 「笑顔あふれ、たくましく生きる子どもの育成」

- ◇ 自ら学ぶ子(知)
自分のなすべき目標をもって、主体的に学習や活動に取り組む前向きな子
- ◇ 思いやりのある子(徳)
他者を理解し、協同する心の広い子
- ◇ たくましい子(体)
困難を乗り越え、努力を続けるたくましい子

経営方針 ☆教育活動全般を通して児童一人一人の自立する心を育て、個性の伸長を図る。

生きて働く確かな学力を育てる

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- 基礎的・基本的な知識・技能の定着を旨とした指導の工夫
- 『吉田方スタンダード』をもとにした学習規律の定着
- 「個別最適な学び」を考慮した家庭学習の充実



家庭や地域とともに子どもを育てる

- 子どもの豊かな未来を見据えた保護者・関係機関との連携
- コミュニティ・スクールとして、地域の声を生かした特色ある学校づくりの推進
- HP を活用した学校教育活動の積極的な発信



吉田方小学校 教育スローガン

笑顔いっぱい かいっぱい

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成を目指す

命を尊び、多様な個性を認められる豊かな心を育てる

- 児童が生活をよりよくしていくための主体的な活動の充実
- 子どもの心理的安全性を確保するための継続的な指導
- 子どもが主体的に歌うことに親しむための環境づくり
- 多様性を認め合うことができるインクルーシブ教育の推進



専門性が高く、組織的にはたらく教職員集団の形成を目指す

- 教職員の力量向上を旨とした研修の推進
- ICT機器やデジタルコンテンツを効果的に活用した授業展開の工夫
- 教科担任制の強みを発揮した学習指導の展開
- チームとして教育活動に取り組んだり、助け合ったりする教職員集団の形成

運動に親しみ、健康・安全に留意する態度を育てる

- 基本的な生活習慣の定着を図るための家庭との連携
- 「運動が楽しい」と感じたり、達成感を味わったりすることができる授業づくりの推進
- 心と体の健康づくりや安全な生活を旨とした健康教育及び安全教育の推進



吉田方小学校のE S D

《持続発展教育》

地域の自然・文化・歴史を知り、親しみ、これらを伝承し守る

《知る》

- ・校区探検、見学（1～5年）
・・・対象：ひと、こと、もの
- ・防災教育（3・4・6年）
・・・防災倉庫の見学 いざという時の避難の仕方
自助・公助・共助

《親しむ》

- ・「町はっけん」での地域とのかかわり（2～3年）
- ・見守り隊、老人会等、地域との子ども見守り活動（地域連携）

《守る》

- ・避難訓練
- ・地域安全・環境美化パレード
（小中合同・地域連携）
- ・校区防災訓練への参加（地域連携）

